



氷川学園広報部

〒869-4602 八代郡氷川町宮原1116

TEL(0965)62-4081

FAX(0965)62-4080

Mail hikawagakuen@seiryu-hikawa.com

HP <https://hikawagakuen.com/>

令和8年度が桜満開の中にスタートいたしました。満開の中に氷川町では桜まつりが開催され、賑わったようです。利用者様は桜の下で記念撮影や桜の木々の周りをウォーキングで春を感じ、笑顔を見せられていました。

さて、今年度も物価の上昇が続いています。食料費の高騰により、福祉関係のみならず、全産業で厳しい状況は続いています。法人においても食料費の高騰により、給食委託業者様とも打ち合わせをしながら食事の質を落とさないように試行錯誤しながら目提供に取り組んでいます。又、中東情勢の悪化により、石油・ナフサなど石油関連材料商品の値上がりや品薄が報道等で毎日のように言われています。福祉用具の会社様からも使い捨て手袋等の入荷が少なくなっているとの連絡を受けました。医療・福祉には欠かせない物です。感染予防対策としても必要です。支援するうえで多くの場面で必要としています。今まで、安易に使用をしてきましたが安全性や衛生管理の基準はこれまで通り維持したうえで手袋の適正な使用の整理や在庫管理の徹底を図っていきたくと思っています。このような状況のなかではありますが職員全員で、支援の質を落とさないように支援の向上を目指して取り組んでいきたいと思っています。令和8年度もよろしくお願いたします。

管理者 村山 智



研修の窓

研修名
令和7年度
熊本県知的障がい者施設協会
職員研修会

今回の研修では、成年後見制度について、特定非営利活動法人優里の会(県南里親支援センター)の勝本映美氏よりお話を聞いた。

障害のある方が地域の中で自分らしく安心して暮らし続けるためには、ご本人の意思を尊重した支援が大切であり。そのための重要な仕組みの一つが成年後見制度である。しかし、制度の運用や支援の在り方によっては、ご本人の意向が十分に反映されないことや日常生活と制度の運用がうまくかみ合わないことも起こっている。成年後見制度と施設職員が連携し、それぞれの役割を理解し合い、ご本人が中心の支援を行っていくことが必要である。

私たち、施設職員はご本人と関わる機会を多く持てるため、その日常的な関わりの中から把握したご本人の思いや希望、望まれる暮らし等を後見人等へ向け、発信していく事が大切になってくる。

そのためには日頃から私達が利用者の方々の皆様の思いを汲み取るうとする姿勢を常に持つておくなくてはならない。また、後見人等との関係性を深める為にも、担当者会議等への参加を促し、顔を合わせる機会や、話せる機会を持つことも重要であると感じた。

私たち施設職員と後見人等が、お互いに意見を述べ合いながら、利用者様それぞれの思いが守られ、支え合えるように、今後もしよりよい支援のあり方を考え続けていきたいと思う。

(主任支援員 富吉)

研修名
発達障がいトピック講座
「ADHDの特性理解と支援」

「情報の差が支援の差」との言葉が印象に残りました。講師の先生自身もADHD(注意欠如・多動性障害)、「LD(限局性学習症)の当事者の方であるとの事で当事者の方の話を聞く良い機会となりました。

支援について、障がいに伴う苦手を克服するのではなく、いい所を見つけて伸ばしていく。発達障がいとは、発達にアンバランスさがあり、自分の努力だけでは改善しにくい生物学的な特性を持つ。また、日常生活での支援(適応障がいやストレス、親子関係・対人関係のトラブル等)がある。虐待を受けた子供が後付けて障がいが出てくることもあり、その場合は薬での改善が出来ないとの話もありました。

そのために親の支援も必要となつていくとの話もありました。親のストレスをどう減らしていくのかが重要であるとの事でありました。また、オーマイティに育てるのではなく、アンバランスでもいい、その人の強みを伸ばしていく支援が大切、成功体験を作る。誰かに感謝される経験を積む。社会に出て行くときに心のバランスを保つためにも必要であると感じました。

学園の利用者様は知的障がいも合わせて持たれているため、発達の状態は知的障がいを伴わない方とは違いはあるものの、支援に対しての姿勢・在り方は同じではないかと思う。それぞれの支援の意味を知る。なぜその支援を行うのか必要性を学ぶことも必要であると感じました。そのためにも障がいに対しての知識はしっかりと理解していかなければいけないと思っていました。

(支援員 園田)



林田清次様 嶋崎悦子様
 野村秀一様 吉村匡由様
 吉田伸吾様 藤井明子様
 谷口三春様 山本千鶴様
 中村カツコ様 松本良子様
 池田二三子様
 民生委員児童委員協議会 西村豊美様

NEW FACE

通所部に新しく
 東映利(ひがしえり)さんが
 利用始められました
 よろしくおねがいたします♪

さをり展のおしらせ

場所 金波楼
 八代市日奈久上西町 336-3
 (日奈久温泉駅より徒歩 11 分)

日時 6月上旬から1か月間開催予定



沢山のご来場
 お待ちしています♪



行事予定

4月

開園記念日

5月

5/2(土)~5/6(水)
 ゴールデンウィーク【自由帰省】

6月

還暦祝い

7月

納涼祭
 日赤健診

◎毎月開催◎

誕生会

利用者自治会 たけのこ会

編集後記
 新年度が始まって
 最初のあゆみ春号
 になりました。
 春らしく穏やかな
 気候に心とお季節
 となり、学園では
 桜が咲き誇り、
 皆さんと楽しく過
 ごしてまいります。
 広報部にも新たな
 メンバーが加わり
 ました。今年度も
 あゆみをよろしく
 お願いいたします
 広報部一同